



三中校区で取り組む(保・小・中) 心とからだいきいきキャンペーン テーマ「メディアとの上手な関わり方」

三中校区では、毎年子どもたちの健やかな成長を願い「心とからだいきいきキャンペーン」を行っています。今年から三中校区内の4つの保育園も参加して、校区で同じ時期に生活習慣の見直しやそれぞれの課題を中心に取り組みを行いました。

三中学生会は、校区の小学校へ「あいさつ運動」に出かけ、「心とからだいきいきキャンペーン」の取り組みの呼びかけも行いました。望ましい生活習慣の定着は家庭が基盤となりますが、こうした取り組みを三中校区全体(地域・学校・家庭)で今後も盛り上げていきたいと思っています。



母校渡小であいさつ運動
(三中学生会メンバー)



三中図書館

メッセージカードには、たくさん
さんのありがとうの言葉が

三中校区PTA合同協議会を行いました

第3回学校運営協議会(10/24)の家庭グループの話し合いの中で、子どもたちの様々な課題を解決するためにPTAとしてできそうなことからやってみようということになりました。

そして12月15日に渡小、外江小、三中のPTAの代表が集まり情報交換を行いました。夏休みに行った「10秒の愛」のメッセージカードを校内に掲示している(渡小)、校長先生が給食の時間にあいさつの大切さを毎日のように放送で伝えているらしい(外江小)、中学生は自分たちでメディアの使い方を大人にプレゼンしてみたらどうか(三中)など、たくさんの情報や意見が出されました。

これからも活動を通じて多くの保護者が課題を共有し、相談できる仲間づくりができればと思っています。

Being Love(ビーイング・ラブ)とは？

その子がやっていることやその子の状態(Doing)でその子の価値やその子に対する愛情のかけ方が変わるのではなく、「その子の存在そのものが素敵であり、存在してくれること自体が価値あること」という考え方、愛情のかけ方です。分かりやすく言うと、「宿題を頑張っているから好きだ」はDoing Love。「あなたの存在そのものが好きだ」がBeing Love。「10秒の愛」なども、これと同じ愛情ですよ。

【銀の中海 渡小校長室だよりより】



時代劇で見たことある！

消防団見学(外江小)

見学の最後に「僕、大きくなったら消防団に入ります！僕の顔を覚えておいてください！」と言われたそうです。「あと10年後くらいかな。頼もしいな。」と柘植英敏さんは嬉しそうでした。消防団員募集中です！

先生方も…

冬の恒例行事となっているふれあい広場のイルミネーションは、下校中の外江っ子に合わせて夕方4時から点灯しています。先日、コミュニティ・スクールアンケートに地域の方からこんな記載がありましたので紹介します。「先生方もお忙しいこととお察しします。お帰りの際には、イルミネーションを見て少しでもほっとしていただければと。」

